

令和4年度 「体験活動普及啓発事業」 ファミリーキャンプ③

- 1 趣 旨 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、体験活動等の機会が減少していることを踏まえ、体験活動の機会や多くの家族が交流できる場をつくり、体験活動等の重要性を広く普及・啓発する。
- 2 期 日 令和4年7月23日（土）～24日（日）1泊2日
- 3 参加対象 自然体験活動に興味のある家族
- 4 募集定員 10家族40人程度
- 5 参加者 9家族36人（申し込み：56家族）
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人、法人ボランティア3人
- 7 日 程

7月23日（土）		7月24日（日）	
10:45	受付	6:00	起床
11:00	出会いのつどい 沢遊び・昼食		朝食（野外炊飯）
15:30	テント設営	9:00	ブッシュクラフト体験 テント撤収など
17:00	夕食（野外炊飯）	11:00	アンケート記入・別れのつどい
19:45	入浴		解散
20:30	星空観望		
22:00	消灯・就寝		

8 事業運営上の配慮

- ファミリーでのキャンプが初めての家族が多かったため、参加者決定後にこまめに電話を入れ、心配や不安なことなどをできるだけ解決するようにした。
- 参加決定者へ事前に説明動画を案内（食事貸出道具、沢遊び服装、テント設営）し、当日のイメージがしやすくなるよう工夫した。
- キャンプ時のマナーを認識させるペーパーを作成し、説明する時間を設けた。
- 夏の暑さを考慮し、沢をフィールドにすることで涼しく活動できるよう、配慮して企画した。

9 参加者の感想

- とても楽しかったです。ハンモックが最高でした。沢登りも自分たちだけではできないのでとてもいい体験になった。
- 子どもたちには全て初体験で、とても良い経験ができた。
- 暇と思う活動がなく、最後まで飽きずにできた。
- 夜や朝の気持ちよさが最高でした。また子どもたちものびのび楽しそうだった。
- 沢登りが思ったより楽しくて、大人も自然体験ができました。ブッシュクラフトを初体験で楽しかった。

10 成果

- フィールドを川に設定することで、夏でも涼しい中活動が実施できた。
- 時間にゆとりをもたせたため、参加者の活動（準備から片付けまで）をしっかりと指導することができた。
- 事業実施後、参加者がすぐに次回の申込みの相談をしてくれた。

